

令和6年度
学校運営協議会委員評価



日南市立細田中学校

①経営ビジョン重点指導目標： **豊かな心の醸成**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立てや具体的取組例	学校自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント（評価値は第2回の平均値）	評価	コメント	評価
1	基本的生活習慣（あいさつや言葉遣い、時間を守る、服装・身なり、提出物忘れがないなど）が身に付いている。	・あいさつ、自力登校の励行 ・「自己指導能力」の育成を目指した常時指導。	<u>保護者3.3 生徒3.3</u> ・率先してあいさつをする習慣が身に付いており、きまりを守ることに意識も高い。「自己指導能力の育成」については、今後も指導を継続する。	3	○男の子の方があいさつの声が小さい。 ○テニス部の部員達は特に素晴らしい。 ○あいさつはいつも本当に素晴らしいと思っています。自己指導能力の育成を厳しく考えているのでしょうか。 ○あいさつは小学校時代から受け継いだ素晴らしい習慣ですね。 3.3	3 4 4 3 3 3
2	いじめや差別を許さない、優しさや思いやりの心が育っている。	・SOSの出し方教育の推進と、いのちの教育の充実（日南市レインボープラン、ピアカウンセリングなど） ・道徳の時間の充実 ・人権集会の実施	<u>保護者3.8 生徒3.8</u> ・学校での教育活動のあらゆる場面で、思いやりの心や優しさを育む教育が充実していると感じる。	4	○先生方の指導のおかげです。 ○いじめや差別をしない優しさや思いやりをもっていることがよくわかります。 ○あいさつが率先して出来る子は、根底に心優しさがあるからなのでしょう。 3.8	4 4 4 3 4 4
3	授業や生徒会活動、学校行事等を通じて、自ら考え、判断し、行動できるようになってきている。	・生徒会活動での発表体験など、自分の考えを表現する場の設定 ・「自主性」を重んじ、「自己指導能力」の育成を目指した指導	<u>保護者3.4 生徒3.4</u> ・生徒活躍の場を多く設けることができ、「自己指導能力」の育成を意識した指導を徹底している。 ・成功体験を重ね、さらに生徒が成長を体感できるような場の設定を継続したい。	3	○子どもたち主体の行事に進んで行動をしている様子だが、まだまだなのか。 ○生徒会で自信がつき、頼もしくなった。 ○少人数でもあり、各自の役割も振り分けられ、多岐にわたり活動の場で発揮されているように感じます。 ○自主的に勉強して、友人関係では協調性を大事にみんな頑張っている。 3.2	3 4 3 3 3 3
4	読書をしたり、新聞を読んだりして、日常的にまとまった量の文章にふれ、考えを深めている。	・学校図書司書との連携による行事の実施（読み聞かせなど） ・教室に新聞を常時設置	<u>保護者2.3 生徒2.6</u> ・評価数値はやや低いが、図書司書と連携しての読書指導等が充実しており、今後も読書習慣の確立、本が好きな生徒の育成を目指し、取組を継続する。	2	○今の読書量の少なさは判っているが、まず新聞を読む習慣を付けさせたらと。 ○日常的に本を読むことをするようにしたい ○この項目は、昨年評価2でした。しかも昨年より点数が落ちている。 → 保護者2.6 生徒3.1 2.3	2 2 2 3 3 2

【今後の課題と改善策】

○読書に関する項目については昨年度に続く課題である。新聞や本が近くにある環境が整い、生徒による読み聞かせや読書に関する活動（ビブリオバトル等）については活発な取組が行われているため、今後は「読書習慣づくり」にも焦点を当て、読解力の育成の視点からも活字に親しむ場面を多く取り入れていきたい。保護者への発信も積極的に行いながら、読書の励行をとおして豊かな心の醸成を目指していきたい。

総合評価

3.0

令和6年度 日南市立細田中学校 学校運営協議会委員評価報告書

②経営ビジョン重点指導目標: **学力の向上**

4 段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立てや具体的取組例	自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント(評価値は第2回の平均値)	評価	コメント	評価
5	積極的に学習に取り組んでおり、学校の授業をよく理解している。	・「学びを深める学習活動」に主眼を置いた「ひなたの学び」の実現に向けた具体的実践。	保護者3.1 生徒3.3 ・職員校内研究による「ひなたの学び」への取組により、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業が充実してきている。 ・学習内容の定着に向けて、学びの見届け、学びの確認を計画的に実施していく。	3	○授業時等、意見発言が以前よりハッキリ発言している。 ○学習発表はいつもまとまっていて素晴らしいと思います。 ○学習は、先生に向き合い一字一句聞き逃さない気力の維持が大事なのだと思います 3.2	3 4 3 3 3 3
6	授業などの教育活動により、自分の思いや考えを表現できるようになってきている。(コミュニケーション能力の育成)	・生徒会活動での発表体験など、自分の考えを表現する場の設定(3に同じ)	保護者3.2 生徒3.5 ・学校生活の中に自分を表現する場が豊富にあり、個人差はあるものの、生徒は確実に力をつけてきている。	3	○細田中は発表や自分の言葉で話すことは日南の中でも上位です。 ○落ちこぼれの無い、教育を目指してください。 3.2	3 4 3 3 3 3
7	自分の将来に向けて努力を重ねたり、視野を広げようとしていたりしている。(挑戦する姿勢)	・地域人材を活用した職業講話の実施(細田中ほんもの講座) ・職場訪問、職場体験学習の実施 ・様々な校外イベントへの参加の推奨(行事、コンクール等)	保護者3.2 生徒3.8 ・中学校3年間を通してキャリア発達に関わる能力を育成していくために、生徒が問いをもち、深く考えるような場の設定を今後も行っていく。	3	○ほんもの講座は今は響かないかもしれないけど、人生の選択で役に立つでしょう。 ○講話や講座を聴く態度がとても素晴らしい。質問もちゃんとできている。 ○ほんもの講座は続けてください。 3.2	3 4 3 3 3 3
8	学校生活をととして得意を見つけ、できることが以前より増えてきている。(成長の実感)	・生徒会活動を中心とした、日南市中学生憲章「挑」の具体的実践 ・生徒の自主性を重んじ、生徒が主体的に活動に取り組む場面の設定	保護者3.2 生徒4.0 ・生徒評価において、全生徒が「そう思う」と回答しているように、生徒に自分自身の成長を感じ取らせながら、次への挑戦へとつなげていく指導が充実してきている。	4	○生徒の高評価は、少しずつ自信がついているからでは。 ○生徒が満点で素晴らしいですね。 3.8	4 4 4 3 4 4

【今後の課題と改善策】

○本年度の学校経営ビジョンの核「生徒が視野を広げ、得意を見つけ、できるを増やす」について、様々な手段で具現化を目指して取り組んできたが、学校生活をととして生徒が自分の成長を実感し、そのことが様々な面での自信につながってきていることが感じ取られる。個に応じた指導により、さらなる学力の向上に努めたい。「ほんもの講座」は生徒が自分の生き方を考えるためのとても良い機会となっており、地域人材を活用した特色のある取組として、今後も実践の積み重ねを行っていきたい。

総合評価

3.5

令和6年度 日南市立細田中学校 学校運営協議会委員評価報告書

③経営ビジョン重点指導目標： **信頼される学校づくり** 4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立てや具体的取組例	自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント（評価値は第2回の平均値）	評価	コメント	評価
9	いやがらせやいじめにあうことなく、楽しく学校に通っている。	・学校生活アンケートの定期的実施と相談活動の充実 ・生徒指導に関する定期的な情報交換と対応が必要な事案への全職員の協力体制づくり	<u>保護者3.9</u> <u>生徒3.9</u> ・学校が生徒にとって安心安全な場所であることをすべての教育活動の基本におき、今後も全職員で一貫した生徒指導を行っていく。	4	○生徒の表情の変化にも注意して。 ○細田中ではみんな楽しくでている。 ○いやがらせやいじめにあうことなく楽しく学校生活を送っている事が一番です。 ○いじめはいつでも、どこでも発生するものだと思います。保護者、生徒ともに3.9ならば、いじめはないのでしょう。いいですね。 4.0	4 4 4 4 4
10	学校は、地域の教材を積極的に取り入れ、生徒が感動や気づきを得ることができるような行事や教育活動の工夫をしている。	・学校運営協議会、地域学校協働活動推進員との連携による、地域人材を活用した行事の実施 ・生徒が地域に目を向け、自らの生き方を考えていくことができるような教育活動の工夫	<u>保護者3.7</u> <u>生徒3.9</u> ・環境教育、平和学習など、地域団体等との連携により、生徒が視野を広げ、生き方を考えることができるような場を設定することができた。	4	○平和学習は生徒も大人も実感できる機会が得られたのではないのでしょうか。 ○地域をまきこんでください。一緒に盛り上がっていきましょう。 4.0	4 4 4 4 4
11	学校は、一人一人の子どもを大切にし、保護者や地域に対しても誠意ある対応をしている。	・家庭や地域との連携による指導の充実 ・職員のコンプライアンス意識を高めていくための工夫	<u>保護者3.7</u> <u>生徒3.9</u> ・保護者、生徒ともに高い評価をいただき、「信頼される学校づくり」に向けた取組を評価していただいているものと捉えたい。	4	○もっと自分を出して。 ○先生達はよく頑張っていて感謝しています。 ○学年を問わず、みんなで共有し、声かけなどの行動をとられているようで親近感を覚えます。 ○一人一人、目の前の相手は「かけがえのない存在」であることを、常に忘れないで居たいものです。 4.0	4 4 4 4 4
12	学校は、学級通信、学校だより、保健だより、ホームページなどで、情報（教育活動や生徒の活動）を積極的に発信している。	・各種たよりの定期的発行、ホームページの更新 ・日南市秘書広報課を通しての報道機関への情報提供	<u>保護者3.9</u> <u>生徒3.9</u> ・各学級からの通信、学校だより等が定期的に発行されており、ホームページの更新も可能な限り最新の情報を掲載するよう努めている。	4	○地域の人々も学校だより等を見ているのか。 ○「学校だより」毎月ありがとうございます。 4.0	4 4 4 4 4

【今後の課題と改善策】
 ○本年度、「SOSの出し方に関する教育」推進校としての取組もあり、心身の健康教育、相談する力の育成などの実践がなされてきた。教職員も研修を行うなど、いのちを守る教育が充実したことで、安心安全な学校環境づくりが推進され、学校が生徒にとって、安心して学び生活できる場になってきていると感じる。今後もいのちを大切にする教育を推進していくと同時に、積極的な情報発信を行っていくことで、地域とともにある学校づくりを行っていく。

総合評価
4.0

令和6年度 日南市立細田中学校 学校運営協議会委員評価報告書

④経営ビジョン重点指導目標: **健康・安全教育の推進** 4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立てや具体的取組例	自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント(評価値は第2回の平均値)	評価	コメント	評価
13	睡眠や食事(早寝・早起き・朝ご飯の習慣など)をしっかりと、食生活や生活習慣に気をつけている。	・栄養教諭による「食に関する指導」 ・養護教諭による生活指導や歯磨き指導 ・保護者との連携による、生活の改善に向けた個別の指導	保護者3.1 生徒3.5 ・食に関する指導や学校での常時指導により、健康な生活に対する意識は高まってきた。	3	○家での意識が大切なので、意識の高まりは良いこと。 ○学校側の問題ではなく、家庭の改善の余地はあると思います。 ○早寝・早起き・朝ご飯は完全に各家庭の問題ですが…。大変ですね。 3.0	4 3 3 2 3 3
14	日頃から体育の授業など、積極的に体力の向上に取り組んでいる。(部活動、自力登校ほか)	・自力登校の励行 ・昼休みのグラウンド体育館の開放 ・手軽にできる運動を家庭に啓発(体力テスト結果の活用)	保護者3.7 生徒3.8 ・保健体育の授業や学校行事をとおして、「運動の楽しさ」を学ぶ指導が充実し、運動への意欲、運動能力が高まった。	4	○運動会、持久走大会など、いつも頑張っている。 ○努力の結果が出て良かったですね。 3.8	4 4 4 4 3 4 4
15	交通ルールやマナーを守り、災害・避難時などに危機回避の考え方を身に付けている。	・交通安全教室の実施 ・サバイバルウィークでの防災教育	保護者3.7 生徒3.8 ・年度当初の交通安全教室では通学路の危険箇所について意見交換し、安全な登下校について意識を高めた。 ・避難訓練では生徒が主体的に考える場を設定し、訓練を自分事として捉えるための一助とした。	4	○中学3年間だけのルール・マナーを守るだけでなく、今後の行動が良い方向に意識してもらえれば。 ○昨年からの地震以来、防災意識がさらに高まっています。大堂津では、7年度より避難先に備蓄倉庫と備蓄品を用意する事にしたところです。 3.8	4 4 4 4 3 4 4
16	避難訓練などにより、防災に対する、生徒や保護者の意識の高揚に努めている。	・各種避難訓練の内容の工夫 ・引き渡し訓練の実施 ・サバイバルウィークでの防災教育 ・各種通信やホームページでの、避難訓練実施時の情報の発信	保護者3.6 生徒4.0 ・生徒評価において、全員が「そう思う」と回答していることから、訓練等の取組が生徒に防災に向けての意識を高めてきていることが伺える。	4	○生徒から親への情報発信を。 ○今後も地域と合同の避難訓練が望ましいです。 ○生徒の自己評価が4.0満点はいいですね。 3.8	4 4 4 4 3 4 4

【今後の課題と改善策】

○避難訓練(地震津波・不審者・火災)やサバイバルウィークでの防災学習により、生徒の防災に対する意識が向上していることが、アンケート結果からも分かる。③と重なるが、今後も「いのちを大切に作る教育」を本校教育の中心に据え、生徒が「心身が健康であること」や「危機回避能力を身に付けること」に対してより高い意識をもつことができるよう、地域や家庭との連携を深めながら、健康・安全教育の推進を図っていきたい。

総合評価

3.5